

# 橋とわっ子

学校だより第4号  
令和5年5月23日  
武雄市立橋小学校  
校長 坂井 文明



— やればできる みがけば光る 一歩でも前進 続けて 続けて —

学校教育目標 「生きる力を身に付け、学校・家庭・地域の思いを受け継ぐときわっ子の育成」

☆学力向上 ☆官民一体型学校づくりの推進 ☆ICT活用教育の推進 ☆コミュニティ・スクールの導入促進

## 新型コロナウイルス感染症が、第5類感染症に移行

新型コロナウイルス感染症は、5月8日付けで、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律上の5類感染症に移行することになりました。季節性インフルエンザ等と同じような扱いになるということです。

児童生徒及び教職員については、学校教育活動に当たっては、マスクの着用をもとめないことを基本とするとなっています。しかし、絶対にマスクを外さないといけないわけではなく、病気がったり、感染予防のためだったり、様々な事情がある場合は、個人の判断です。社会一般においてマスク着用が推奨される場面、たとえば、混雑した電車やバスを利用する場合、校外学習等において、医療機関や高齢者施設等を訪問する場合、訪問場所がマスク着用を推奨している場合においては、児童生徒及び教職員についても着用が推奨されます。

もし、新型コロナウイルスに感染した場合、感染している疑いがある場合、感染するおそれがある場合は、これまでどおり、「出席停止」になります。発症してから、5日間かつ症状軽快後、24時間経過するまでは、出席停止です。また、10日間は、マスク着用が推奨されます。これまでの濃厚接触者の特定はなく、行動制限もありません。

学校では、教室の窓は、少なくとも対角線上に窓を開け、常時換気に努めるなど、換気や手洗いの感染症対策は、引き続き心がけます。また、日ごろからハンカチ・ティッシュ・つめなど衛生に気を付け、手洗いも意識して行います。

学校給食についてですが、食事の時間においても、児童生徒等の健康観察を十分に行うとともに、手洗い、咳エチケットや部屋の換気等の感染症対策はとらなければなりません。

黙食は、必要ありませんが、向かい合う場合は、飛沫に配慮し、1m程の距離を取り、大声での会話を控えなければなりません。給食時の机の向きなどについては、感染症対策をとって学級で話し合っています。

新型コロナウイルスが、5類に移行したとしても、インフルエンザ等病気にかからないように、換気・手洗いをして、衛生に気を配りながら、健康に過ごすことが第一です。もし、かかったとしても、今までどおり、お互いに思いやりをもって、いじめなどに発展しないように見守っていきます。

## 不審者対応避難訓練

5月9日（火）に不審者対応の避難訓練を行いました。この訓練は、子どもたちの速やかな避難と安全確保、職員間の連絡方法や緊急措置等ができるようにするため、毎年行うものです。2年生の教室付近への不審者の侵入を想定し、素早く運動場に避難しました。かけがえのない命を守るために、真剣に訓練ができました。



## 花まるタイム開校式

5月16日（火）にサガテレビやNHK、ケーブルワンで放映されましたが、花まるタイム開校式を行いました。田んぼの学校、営農教室、芋さし、昔遊びなど、多くの教育活動を地域の方々に支えていただいております。花まるタイムもその一つです。ここ3年間は、コロナ禍で、地域の支援員さんのご協力に制限がありましたが、新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行したことにより、引き続き、感染症防止対策をとりながらですが、このように再開できることを校長として、大変ありがたい気持ちでいっぱいです。子どもたちも楽しみにしていて、「今年の花まるタイムが本格的にはじまる！がんばろう！」という気持ちも高まっています。共に育む教育活動の一助として、再びご協力・ご支援いただきますようよろしくお願い申し上げます。



## お話し会

5月19日（金）の朝の時間に、今年度第1回目のお話し会がありました。橋かっぱ隊の皆さんによる読み語りを、月に1回、金曜日の朝の時間にさせていただきます。この日は、6名のかっぱ隊の皆さんが来てくださいました。各教室で、自己紹介の後、絵本を読んでくださいました。

